

ベトナム最新情報

2018年7月31日（火）

— 通巻4363号 —

目次

○ 政治・経済

- = ベトナムの機械加工業界とインダストリー4.0
- = Vinmec Times City 病院、私立病院として手術ロボット初導入
- = ホーチミン市、クリエイティブシティ建設で外国コンサルタントに依頼

○ 日系企業情報

- = Japan Cooperation Center Petroleum、Binh Son 石油化学と協力協定

○ 人事・労務・法律

- = Nidec Vietnam 労働組合、委員長の Hong さん

○ 統計情報

- = 建設業界、年間8%の成長率

○ 一口ニュース（11件）

- 為替・証券市場動向
- 入札情報

○ コラム

- = 若者たちを魅了する、古き良き時代のサイゴンを彷彿させるカフェ

******* 政治・経済 *********ベトナムの機械加工業界とインダストリー4.0**

「インダストリー4.0」とは、「第四次産業革命」の意味合いもあるが、「IoT や AI を用いることによる製造業の革新」と、一般的には定義されている。

■静かに世界最新鋭の機械を導入するベトナム企業

精密機械商社 Vinamachines 社の Nguyen Luu Dung 社長の名は、機械業界ではよく知られている。Dung 社長の名刺には、「テクニカル・アドバイザー」との肩書きが記され、「うちの会社はみんな同じ営業マンですよ」と彼は言う。

「あるエレベーターメーカーに 200 億ドン(約 91 万ドル)と 500 億ドン(約 227 万ドル)の機械を納品したばかりです。4.0 技術の金属板を加工する機械で、以前 8 時間かかっていたエレベーターのステンレス鋼板加工が 1 時間で済むようになります」と Dung 氏は言う。これにより顧客のエレベーター生産能力は、月産 300 台から 600~800 台に上がる。

ベトナムの機械業界に、最先端の機械が存在しないわけではない。あらゆる素材を変形させずに切断できるウォータージェット切断加工機がその一例だ。

50 万~70 万ドルという価格の最新鋭米国製 3D 多軸ウォータージェット切断加工機も、すでにある企業が導入している。それより少し性能が劣るが、1 台 20 万~40 万ドルする機械もベトナムでは 50 社ほどが導入しており、なかには G7 諸国製より高額な、台湾製の 20 万ドルという機械もある。

ただし、機械への設備投資に関する情報は、通常各社からほとんど表に出てこない。競争のため、各工場とも非公開としている。

最近では、Vingroup の自動車メーカー VinFast が自動車工場を完全オートメーション化すると発表した。これを実現でき、さらにそれを公表する企業は少数派で、ベトナムにおける製造業のほとんどの企業は、様々な理由から非常に静かに設備投資を進めている。

■まだ必要とされていないインダストリー4.0

一部の企業によると、その技術が必要な注文が来た時に、そのような機械に投資を行い、資金と技術の無駄遣いはしないという。

Dong Nai 省 Trang Bom 県で活動する東芝のモーター工場の技術部長 Thang Long 氏によると、工場には、旋盤 2 台とフライス盤 1 台があり、旋盤は 4 軸旋盤という。

「4 軸旋盤は新しいものではありません。ですが、何を加工するかによって最適な機械があります。世界には 5 軸旋盤もありますが、現時点ではそれが必要な注文が無いので、4 軸旋盤を使っています。生産に 5 軸旋盤が必要な注文があれば、工場は設備に投資します」と Long さんは話す。

■導入に伴う資金の問題

Dong Nai 省 Song May 工業団地で活動する Shin Fung 社の幹部は、自動溶接ラインの購入に向けて商談を進めている。導入には 100 万ドルほどの費用がかかるが、生産性は 30% 上がるという。

しかし、ベトナムの中規模機械加工会社にとっては、100 万ドルは小さくない金額だ。

「不動産や銀行業界なら 100 万ドルという金額を動かすことは普通なのでしょうが、機械加工業界は非常に慎重な節約家で、100 万ドルという金額は、慎重に、慎重に考えねばなりません」とある経済専門家は言う。

■機械設備をオペレーションする人材が不足

インダストリー4.0 の技術・機械設備は、資金を投じて設置するだけではなく、それらをオペレーションする人材が必要になる。

6 月なかば、ホーチミン市ハイテクパーク(SHTP)に日越技術移転・育成センターが国際協力機構(JICA)の支援のもと設立された。開所式で SHTP の Le Hoai Quoc 委員長は、センター設立の理由について、製造業界に供給する、インダストリー4.0 の見識を備えた高レベルの労働者の必要性に迫られてのことだと発表している。

■各社が売り込み

ベトナムの製造現場で起きているこの静かな動きに、各工作機械メーカーは最も近代的な機械の売り込みを精力的に行っている。

一例としては、TTGroup の 3D 造形・レーザープリンタ、プログラミング不要な観察によって自学するロボット、Hiwin の視覚や聴覚、触覚を持ったロボット、Takisawa の MES と IoT を応用したスマート生産オペレーティングシステムなどだ。

台湾 Topology 研究所のデータによると、世界のスマート生産市場は昨年 2,500 億ドル規模に達し、2020 年には 3,200 億ドルに達することが予想されている。ベトナムはまだ小さな市場だが、将来的な展望があると考えられている。

しかし、機械加工工場の多数が 4.0 に向かうという流れには、まだなっていない。

「大きな投資を行っているベトナム企業は、台湾や欧米の新しい機械を使っていることが多いが、小規模・零細企業はジャンク機材を使っている。つまり、普通に使えるが、各国での耐用期限を超えた機械を修理しながら使っている」とある機械の専門家は言う。

Dung 氏も、国内機械加工業界は中古品をまだ多く使っているという。ただ 4.0 は静かに浸透してきている。

「私たち機械加工業界で使われている約 70% の機械は中古品で、生産性が低いものです。しかし、Samsung や GE、ボーイングなどがベトナムに投資している現実を見ると、大手企業はベトナムの新しい技術世代が今後、力をつけてくると信じているということです」と Dung 氏は話した。

(Thanh Nien 7 月 23 日,P.4)

Vinmec Times City 病院、私立病院として手術ロボット初導入

ハノイの Vinmec Times City 国際総合病院は 7 月 21 日、私立としてベトナム初となるロボット手術センターを開業した。

これにより同病院は、ガンや消化器系、泌尿器・性器、産婦人科などの病気のロボット手術による治療が可能となる。

今回導入されたのは、米国製の「Da Vinci」で、4 本のアームを持ち、人間の手のような動作が可能で、非常に高度な技術が要求される手術に対応できる。

Vinmec の専門家は、フランスや韓国、香港などの世界の大型ロボット手術センターで研修を積み、技術を獲得しており、消化器や泌尿器・性器、産婦人科の病気の治療の成功率は 95% に達している。

Vinmec のロボットセンター開設に当初から協力している、フランスの泌尿器・消化器の内視鏡手術の権威である Laurent Bresler 氏は、「近代的な設備にしっかりとした投資がなされており、Vinmec のロボット手術が今後発展し、医学の新技术を獲得していけるようになる」と確信している」と述べた。

(Thanh Nien 7 月 23 日,P.4)

ホーチミン市、クリエイティブシティ建設で外国コンサルタントに依頼

ホーチミン市人民委員会は 7 月 28 日、国際セミナー『ホーチミン市クリエイティブシティのビジョン』を開催し、国内外から多くの科学者が参加した。

政治局 Nguyen Thien Nhan 市党員書記によると、クリエイティブシティ建設の目的は、研究と開発の相互性を作りあげ、人材を育成し、科学技術を応用することだと言う。

市は、高度に工業化された Binh Duong 省と Dong Nai 省の 2 つの省に接する、東部の 2 区・9 区・Thu Duc 区の 3 区を統合し、クリエイティブシティにしたい考えだ。

Thu Duc 区には多くの研究所や研究大学が集中し、1 万人を超える講師がおり、うち 1,000 人は教授や博士で、10 万人の学生が学び、研究と創造的革新の頭脳が集まる場所となる。

2 区には多くのインフラや、Thu Thiem 新都市区があり、市の国際金融センターのメインインフラとなるだろう。9 区は研究と開発の地区となる。

新たなクリエイティブシティでは、研究、育成、技術移転を行い、サービスセンター、ハイテク生産エリア、文化的エンターテイメントなどを持つ。

市は 2018 年中に、クリエイティブシティのビジョンと具体的な展開構築のサポートを目的として、国際コンサルティング会社を選ぶための競争入札を考えている。

在ベトナム世界銀行の Ousmane Dione 頭取は、クリエイティブシティを計画する際、市は地域レベルと国際レベルで、クリエイティブシティの将来を長期的に考える必要があると話す。

(Thanh Nien 7 月 29 日,P.3)

******* 日系企業情報*********Japan Cooperation Center Petroleum、Binh Son 石油化学と協力協定**

Binh Son 製油・石油化学(BSR)はハノイで7月24日、国際石油・ガス協力機関(JCCP)と、ベトナムの製油所への競争力強化に関する覚書を締結した。

締結内容によると JCCP は今後、BSR が運営する Dung Quat 製油所の競争力を高めるため、特に同製油所が拡大改修を行う期間に BSR を支援する予定。

2020 年から適用される低硫黄船舶用重油規格への適応、石化製品の増産のための 運転改善と設備増強および収益装置である FCC 装置の運転改善等といった幅広い項目に関する検討及び情報提供を計画しており、期間は 2018 年～2020 の 3 年間となる。

JCCP とペトロベトナムは 1990 年から協力関係にあり、これまでにペトロベトナムは 150 人以上の JCCP 専門家をベトナムに招聘し技術セミナーを開催し、JCCP は 2,000 人のペトロベトナム役員やメンバーが、日本の育成コースに参加できるよう受入れてきた。

(Thoi Bao Kinh Te Viet Nam 7 月 26 日,P.CK/JCCP ウェブサイト)

******* 人事・労務・法律*********Nidec Vietnam 労働組合、委員長の Hong さん**

Nidec Vietnam (ホーチミン市9区、ハイテクパーク)に勤める Luu Kim Hong さんは、後輩から慕われる優秀な技術者であるばかりか、労働者のために大胆に考え、毅然と行動する熱血感溢れる労働組合の委員長だ。

Hong さんは、功績のあった組合代表者にホーチミン市労働連合会から毎年贈られる、今年度の“28-7 賞”受賞者6人の1人に選ばれた。

自分たちの委員長が、労働連合会から名誉ある賞を受けると知った組合員は、常に労働者のために奮闘する Hong 委員長にこそふさわしい賞だと歓喜している。

■労働者の幸せのために尽くす

何度か Hong さんと会い、企業の組合活動について意見を交換した。ベテラン組合委員長から感じることは、彼が常に労働者の利益ために考え、行動し奮闘するその責任感だ。

組合の責任ある幹部として10年間務める Hong さんは、何度となく会社に寝泊まりし終日、組合員の権利、勤務制度の改善のため経営陣と交渉した。

交渉が失敗することは何度もあったがそれでも挫けず、逆に組合員のより良い暮らしのために頑張ろうと自分を戒めた。

2008年、組合員から信任され組合の執行委員に選ばれた時、組合員を助け、自分の成長にもつながると簡単に考え引き請けた。しかし、仕事に着手し初めて彼は、何千人もの組合員の真の代表者になるのは本当に難しいことだと知った。

新しい組合員に労働安全について指導していた時、何人かが自分の話も聞かず机に向かい一心に書き物をしているのに気がついた。聞いてみたところ、なんとその組合員は入社から1年間は子供を作らないという、会社が用意した誓約書にサインをしていた。更に驚いたのは、誰一人誓約書の内容が違法だと疑問を持たなかったことだ。

「その後、経営陣と交渉しこの規定を廃止しましたが、まだまだ心配しています。多くの組合員は、自分の権利が侵害されていることを知りませんし、時には会社も自分の間違いに気が付かないことがあります。そのため、組合幹部の責任は非常に大きいのです。たとえ数万ドルの手当の交渉であっても、組合員の権利のためにやるんだと自分を叱咤する大きな理由です」と、Hongさんは語る。

彼と執行部の奮闘で、現在3,000人以上の従業員が会社の優遇制度を受けている。例えば、最低賃金の調整の他、毎年行われる従業員の定期昇給で5%~15%と、これは日本電産グループで最も高い水準だ。

また会社は、男子従業員の妻が出産した時、お祝い休暇として1日休暇を与え、両親が他界した時は2日間の忌引休暇を与えるが、どちらも有給扱いだ。その他、例年の社員旅行や忘年会、そして交通費、役職手当、現場手当などの各種給与手当がある。

特に朝勤入りと夜勤明けに支給される朝食制度は組合の提案で導入された。社食の品質維持のため組合は、毎月食堂の抜き打ち検査をし、メニューの変更などをアドバイスする。食事には7種類のメニューがあり、毎月重複しないよう工夫している。これらは、組合員が美味しく食べ、健康的に働くための社食の品質維持に貢献している。

■良き友であり、組合の兄貴である委員長

Nidecの組合活動を見て私たちが一番感じたのは、組合幹部が労働者を惹きつけるため、常に新しいアイデア作りに腐心していることだ。その代表例としては、正月休暇（テト）に組合員が帰省する時の団体運行バスの企画だ。

このプログラムは、組合が提案して2009年に会社が実施し、2010年には組合に運営が委任された。Hong委員長は次のように述べている。

「最初組合は提案しただけで、プログラムの運営には参加しませんでした。しかし従業員が帰省する過程でいろんな事案が発生し、その一つひとつに組合のサポートが必要でした。その後、経営陣が組合と協議しプログラムの運営を私たちに任せました。バスを手配し何千人もの従業員を帰省させることは並大抵のことではないのですが、もし組合が応じなければこのプログラムが頓挫すると考え、私は責任を持って引き受ける決意をしました。多くの時間と労力を要しましたが、従業員たちが嬉々として故郷に帰る姿を見て、これをもって本当に良かったと思います」。

日々の活動の効果に配慮するのは勿論のこと、会社の組合として年間活動を計画する時は、労働者を惹きつけるためのより斬新で魅力的なテーマが必要とされる。

そこで組合は、Icare 社と FPT 社の協力を得て、組合員が無利息で分割払いできる買い物セールを開催した。今まで組合員が購入した合計額は 40 億ドン(18 万 2,000 ドル)以上になる。また、毎月と四半期ごとに各部署と協力して、ヨーグルト、パン、コーヒーを無料で飲食できるイベントを開催した。

組合員の Nguyen Thi Tri Gia さんは自分たちの組合の Hong 委員長について、「組合員の誰もが、委員長はすべての人のためにいつも心を砕いていると心底尊敬しています。技術者として会社の仕事をする傍ら、助けを必要としている人がいれば走って行き、困難に直面している人がいれば真剣に話を聞いてくれます。ですから、28-7 の受賞は彼にとって本当に相応しい評価だと思います」、と語った。

7 月末、本業の技術業務が忙しい中、Hong さんは 2 つの大きな計画を心に秘めている。1 つは社内にミニマートを作ること、もう 1 つは各組合員の経済的負担を互助するための社内基金の設立だ。これを聞いて、経営陣だけではなく組合員全員が喜び、このプログラムの早期の実現を期待しているという。

(Nguoi Lao Dong 7 月 23 日, P8)

*****統計情報*****

建設業界、年間 8%の成長率

建設省は 7 月 27 日、今年上半期の建設業界の成長率が前年同期比 7.93%、不動産事業は 4.12%増に達したことを明らかにした。

住宅の総面積は 2,700 万 m² で、このうち都市部の社会住宅が 6,500m² を占めた。全国の住宅面積の平均は、1 人当たり 23.7 m² で、2017 年と比べ 0.3 m² 増加した。

また建設省は、事業条件のある 17 分野のうち 5 つを廃止し、管理分野における 215 の事業条件のうち、引き続き 41.3%の廃止、43.7%の簡素化を実施し、15%は現状を維持する。これは政府の廃止要求を 35%上回るものだ。

(Nhan Dan 7 月 28 日, P.2)

***** 一口ニュース *****

ベトナム航空は 7 月 28 日、Noi Bai 空港が大雨のため、午後 7 時 50 分に離陸した Airbus 321 は午後 9 時に予定外の空港に着陸、特に問題はなく乗客・乗員全員は無事だった。

(Thanh Nien 7 月 30 日, P.3)

ダナン港総公社は Tien Sa 港の拡大プロジェクトを完了した。総投資額約 4,500 万ドル、2 つの埠頭が新しく建設され、港の全長が 1,700m に拡張され、7 万トンの貨物船舶および 4,000TEU のコンテナ船が入港できる。このプロジェクトにより、同港の総面積は 31ha となり、中部最大の港湾となった。

(Sai Gon Giai Phong 7 月 29 日,P.2)

7 月の CPI 上昇率は先月比 0.09%減、前年同期比 4.46%増となった。11 グループの品目のうち、CPI 上昇率が増加したのは 8 グループで、下落は 3 グループ。インフレ率は先月比 0.15%増、前年同期比 1.41%増となった。

(Tuoi Tre 7 月 30 日,P.6)

ベトナムと韓国企業の合併の建設投資・貿易 KVC 社と、韓国のグループ Wooridul 社は、Hai Duong 省人民委員会に 5 星リゾートと 36 ホールのゴルフ場を投資申請した。プロジェクトの総面積は 400ha、投資総額は 3 億ドル。また、同グループは携帯電話バッテリーの生産ラインを 20ha の敷地で行う投資申請も提出した。

(Dau Tu 7 月 30 日,P.3)

Bao Viet 保険会社はベトナムフォーブスが行った業績が良いトップ 50 企業のランキング(Forbes 50)に入った。ランキングの対象はホーチミン市とハノイ証券取引所に上場する企業。

(Thoi Bao Kinh Te Viet Nam 7 月 30 日,P.8)

全世界的に環境汚染や資源不足の問題に直面していることから、これらを解決するために、多くのベトナム企業は、環境に優しい原材料で製品を生産する、使い捨てのプラスチックの生産を制限するなどに取り組んでいる。

(Thoi Bao Kinh Te Viet Nam 7 月 27~28 日,P.18)

公安省は新しい 2 種類の麻薬が流通していることを発見した。これらは毒性が非常に強く、多くの国で管理リストに入っているが、ベトナムではまだ管理リストに入っていない。

(Tuoi Tre 7 月 26 日,P.5)

ドイツの Siemens グループは、ベトナムで一番大きな太陽光発電所のプロジェクトに発電設備を提供する契約を締結した。同プロジェクトは Ninh Thuan 省の南部に位置しており、2019 年半ばに稼動する予定で、年間 4 億 2,500 万 kWh の発電が可能。

(Tien Phong 7 月 27 日,P.14)

商工業省は優遇原産地証明書(C/O)の発給に関する通達 15/2018/TT-BCT 号を発行した。それによると、グリーンラインとして分類された企業(実績が多く信頼性の高い企業)は証明書の発給手続きが簡潔化される。通関手続きを実施する時にも商品の検査が免除される。レッドラインの場合は C/O や商品の検査に関する規定を厳守しなければならない。

(Thanh Nien 7 月 28 日, P.6)

予防接種を行う際、国民はワクチン接種を予約し、分割支払いもできるようになった。これにより、貧困者などが予防接種を利用できる。ハノイ市で 2 カ所、ホーチミン市で 2 カ所、Dong Nai 省で 1 カ所、この新しい取り組みが展開されている。

(Thanh Nien 7 月 30 日, P.14)

World Cup 終了後、大型テレビの価格が下がった。65 型 OLED テレビの定価は 9,500 万ドンで割引後 7,300 万ドン。2018 モデルの 43 型~50 型 LED テレビを購入すると 200 万ドン~600 万ドンのギフト券をもらえるが、売れ行きは停滞しており、消費者は安価な小型のテレビを購入している。

(Tuoi Tre 7 月 30 日, P.7)

為替・証券市場動向	
為替相場	キャッシュ 23,325 ドン/USD <国家銀行中心レート 22,669 ドン/USD> (7 月 31 日 13 時 30 分・Vietcombank)
株価指数	VN-Index 956.39 (△6.66/0.70%) VN 30 944.38 (△4.78/0.51%) (7 月 31 日後場終値・ホーチミン市証券取引所)

******* 入札情報 *******

【施工/調達】 Ba Ria-Vung Tau 省 Xuyen Moc 県 Hoa Hiep 2 幼稚園

(Ba Ria-Vung Tau 省人民委員会承認 2018 年 7 月 9 日付文書 1778/QD-UBND 号)

パッケージ名	パッケージ価格	資金源	請負業者 選択方法	請負業者 選択期間	契約 形式	契約実施 期間
施工 設備提供・設置	420 億 3,179 万ドン	省予算	国内公募 入札	2018 年 第 4 四半期	固定 単価式	36 カ月

投資主：Xuyen Moc 県人民委員会

(電子入札システム 7 月 16 日)

******* コラム *******

若者たちを魅了する、古き良き時代のサイゴンを彷彿させるカフェ

ホーチミン市のPhu Nhuan区Phan Dinh Phung通りの小さな路地に、庶民的なネルドリップコーヒー店がある。価格は1万ドン～1万5000ドン、客は先代から続くサイゴンのノスタルジックな味わいを残すコーヒーを楽しむことができる。

若者にとってこの店は、娯楽や出会いのためだけではなく、古きサイゴンの文化と共に人間について理解を深める空間となっている。

「ここは、フレンドリーで大らかな生粋のサイゴンっ子に出会うことができます。あなたが誰であろうと、どんな仕事をしていようと、ここに来てコーヒーを飲んで互いが旧知の仲であるかのように気ままにおしゃべりをすることができます。1杯のネルドリップコーヒーのおかげで、私はサイゴンっ子をますます理解して好きになっていきます」とThe Anhさん（22歳）は答える。

この店は3代続いており、多くの世代に愛されている。

店の主人が年老いて衰弱してきたため、妻と子どもたちが代わる代わる毎晩コーヒーを淹れているのだ。コーヒーを淹れるための湯を沸かす七輪は、主人曰くこの店の魂だという。この50年あまり七輪の火を一度も絶やしたことがない。

多くの若者にとって、初めて来た時はこの独特なコーヒーの淹れ方を、珍しく感じると共に魅力的に見えるという。

「ネルドリップコーヒーという名前の響きは、珍しくもあり面白くもあります。だから友達と一緒にやってきて飲むようになって、そしたらお店の他のお客さんとも仲良くなって、もう2年になりました。このコーヒーは口当たりがまろやかで苦味がなく、それでいて風味が豊かです。ここで飲むネルドリップコーヒーが一番好きです」とMinh Sangさん（19歳）

は話す。

サイゴン出身の長老であるNguyen Thang翁は、お茶を片手に片隅に座りながら、若者たちが笑いながら話す姿を見ている。

「私はかなり驚いています、でもうれしいですね。このコーヒーは私みたいな年寄りだけに好まれると思っていたから、まさか若者たちがこんな風にこのコーヒーを好きになってくれるとは思ってもみなかったんです」とThangさんは言う。

夜が更けるにつれて、ネルドリップコーヒー店は客で混みあってくる。この店は活気にあふれた空間となり、若者の文化になったかのようだ。

夜9時過ぎには、この狭い路地は、若者でいっぱいになり、それぞれがプラスチック椅子（風呂椅子）に座ってミルクコーヒーやアイスコーヒーを片手にわいわいおしゃべりしている。

店主の妻は60歳を過ぎているが、軽妙にコーヒーを淹れ、いつも口元に微笑みをうかべている。彼女にとっては、若者たちへコーヒーを淹れることがいつも喜びと、エネルギーの源になっているからだ。

「私のネルドリップコーヒーに喜んでくれる若者たちを見ているとすごく嬉しいです。もちろん疲れるけれども楽しいです。彼らのためにおいしいコーヒーを淹れるために元気でいなくちゃっと思うんですよ」と彼女は笑う。

彼女によると、おいしいコーヒーを淹れる秘訣はベトナム人の口に合うよう工夫されたコーヒーの配合と焙煎だという。

多くの若者は、このコーヒー屋が社会の縮図のように感じると語る。

1日ここに座っているだけで、日常の息吹の中にあらゆる階層の様々な人間を見ることができるからだ。

午前中はお年寄りたちがお茶とコーヒーと新聞にふける時間だ。昼間はホワイトカラーや会社勤めの人たちの時間。そして夜になるとサイゴンっ子の元気な歌声で活気に包まれる。

あるバイクタクシーの男性が忙しかった一日の終わりに1杯のアイスコーヒーを飲み立ち寄る。ここでは皆が打ち解け、コーヒーを楽しみ郷愁に浸るのだ。

Wi-Fiもなくエアコンもなく古ぼけた空間。

ここで、人々は電話を置いて、友達とおしゃべりや雑談に興じる。

毎晩、何百という客が、この一風変わったコーヒー屋にやってくる。その魅力は伝統的で簡素でありながらも、穏やかで日常の空気を感じられ、知り合ったばかりの友と笑いながら挨拶を交わすことから創り出されるのであろう。

若者たちが現代の生活で忘れられた一昔前のサイゴンに回帰し、伝統と価値を探し受け継いでいる。ネルドリップコーヒーへの親愛の情は悦びであり、私たちの人生のように今日も七輪は炎を放ち燃え続けている。

(Tuoitre.vn 7月9日)